

全農機商報

昭和38年8月20日第三種郵便物認可

第
743
号

主な記事

- ・環境直接払い交付金増額 2面
- ・「備蓄米」21万トン放出へ 3面
- ・大阪関西万博 関心度上がらず 5面
- ・食品支出5年連続減少 8面

水田政策見直しのポイント(2027年度から実施予定)

	見直し後	現在
政策の目的	生産性を重視し作物ごとに支援するため、畑を含む全農地をフル活用	転作促進と水田機能の維持
米	交付要件の5年ごとの水張りを廃止 →25、26年は連作障害を回避する 取組で水張りなしで交付	米粉米や加工用米を支援
	輸出拡大や有機・減農薬・減化学 肥料栽培を支援	
	米粉米や加工用米を支援	
麦・大豆	水田、畑を問わず生産性向上への 取り組みを支援	米から転作した場合に支援
飼料作物	生産性の高い青刈りトウモロコシの 生産を振興	主に飼料用米の生産を支援

水田政策見直し 27年度から方針転換 農水省

田・畑問わず作物ごとの生産性向上を支援

「5年ごとの水張り要件」廃止

農林水産省は1月31日、2027年度以降の水田政策の方向性を明らかにした。現在、政策の柱となっている水田を対象として支援する「水田活用の直接支払交付金制度(水活)」を見直し、水田・畑に問わず作物ごとの生産性向上を支援する政策に転換する。

◇水田のみへの支援から全農地をフルに活用する政策に転換

水田における米から麦、大豆、飼料作物などへの転作を支援の対象としているが、畑地(水田からの畑地化も含む)も対象にして、農地をフルに活用する政策に転換する。27年度以降は水田・畑を問わず、作物ごとの生産性向上を支援する。5年ごとの水張り要件も廃止

現在「水田活用の直接支払交付金制度」は

田からの畑地化も含む)も対象にして、農地を

◇作物別の支援策では飼料用米中心の生産体系を見直し

する。水張りについては水田機能を維持するため、26年度までの5年間に一度も水を張らない水田を対象外としていたが、離農を招くとの批判が多いため、25年度と26年度についても、連作障害を回避する土壌改良材や堆肥の投入、病害を予防する薬剤の投入などを実施していれば水張りをしなくても交付対象とすることとした。

この他、地域の裁量で使い道を決められる「産地交付金」についても、現場の実態を調査・検証した上で、水田・畑に問わず条件不利地域も含めて地域の実情に応じて、産地形成ができるよう見直し。「中山間地域直接支払制度」も、条件不利の実態に合わせて支援を拡大し、「多面的機能支払制度」は活動組織の体制強化を図る。

また、輸出も含めた米需要拡大を目指して新市場開拓米や米粉用米などを交付金などで支援する。その他、みどり戦略の実現に向けて、主食用米も対象に有機・減農薬・減化学肥料など環境に配慮した生産への取組を新たな交付金で支援する。

YANMAR

“高精度”な作業を、より「ラク」に。田植えのイメージを一新する、YR-DAシリーズ。

田植えの大幅な省力化・低コスト化を実現するヤンマーの「密苗」技術はもちろん、最大掻き取り量は従来の田植機と比較して20%アップ。密苗×ICT技術を駆使した4つのアシスト機能によるサポートで、労力もコストも低減します。



SMARTPILOT

密苗対応

YR-DA series

5DA / 6DA / 7DA / 8DA

ヤンマーアグリ株式会社 www.yanmar.com



プロモーション動画

実況動画

YANMAR HP

環境直払い交付金有機2000円増

慣行農業からの転換促進 農水省

農水省は、みどりの食料システム戦略の実現に向けて、環境負荷を低減する取組と併せて行う地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い農業生産活動を支援するため、環境保全型農業直接支払交付金の内容を見直した。有機農業の移行期への重点支援や水田からのメタン排出を抑制するための取組を支援する。

農水省は、現在策定を進めている2025年度予算案で、水田活用の直接支払交付金の大幅見直しに続き、「環境保全型農業直接支払交付金」では、有機農業への転換を促す。具体的には、化学肥料や化学合成農薬を原料とした肥料や農薬を削減し、有機農業を推進する。また、土壌に炭素をより多く貯留するために、堆肥の施用、緑肥の施用、炭の投入のいずれかを併せて取り組む場合には交付金単価を同2000円増加し、1万6000円

2025年度版 環境保全型直接支払交付金

取組内容		対象作物	交付単価(円/10a)
有機農業	国際水準の有機農業を実施する移行期の取組(有機JAS認証取得不要)	そば等雑穀と飼料作物以外	14,000
		そば等雑穀と飼料作物	3,000
堆肥の施用*	主作物の栽培期間の前後いずれかに堆肥を農地へ施用*0.5t水稲又は1t(水稲以外/10a以上)する取組	-	3,600
緑肥の施用*	緑肥の施用、カバー作物、リビングマルチ、草生栽培のいずれかを実施する取組	-	5,000
総合防除*	IPM実践指標の6割以上達成とともに、畦畔機械防除や交信錯乱剤の利用等の活動を実施する取組	そば等雑穀と飼料作物以外	4,000
		そば等雑穀と飼料作物	2,000
炭の投入	炭を農地へ投入(50kg又は500l/10a以上)する取組	-	5,000

*水稲栽培の場合は、長期中干しや秋耕等のメタン排出削減対策をセットで実施することが要件 (出所:農林水産省)

農水省は、現在策定を進めている2025年度予算案で、水田活用の直接支払交付金の大幅見直しに続き、「環境保全型農業直接支払交付金」では、有機農業への転換を促す。具体的には、化学肥料や化学合成農薬を原料とした肥料や農薬を削減し、有機農業を推進する。また、土壌に炭素をより多く貯留するために、堆肥の施用、緑肥の施用、炭の投入のいずれかを併せて取り組む場合には交付金単価を同2000円増加し、1万6000円

農水省は、現在策定を進めている2025年度予算案で、水田活用の直接支払交付金の大幅見直しに続き、「環境保全型農業直接支払交付金」では、有機農業への転換を促す。具体的には、化学肥料や化学合成農薬を原料とした肥料や農薬を削減し、有機農業を推進する。また、土壌に炭素をより多く貯留するために、堆肥の施用、緑肥の施用、炭の投入のいずれかを併せて取り組む場合には交付金単価を同2000円増加し、1万6000円

農水省は、現在策定を進めている2025年度予算案で、水田活用の直接支払交付金の大幅見直しに続き、「環境保全型農業直接支払交付金」では、有機農業への転換を促す。具体的には、化学肥料や化学合成農薬を原料とした肥料や農薬を削減し、有機農業を推進する。また、土壌に炭素をより多く貯留するために、堆肥の施用、緑肥の施用、炭の投入のいずれかを併せて取り組む場合には交付金単価を同2000円増加し、1万6000円

農水省は、現在策定を進めている2025年度予算案で、水田活用の直接支払交付金の大幅見直しに続き、「環境保全型農業直接支払交付金」では、有機農業への転換を促す。具体的には、化学肥料や化学合成農薬を原料とした肥料や農薬を削減し、有機農業を推進する。また、土壌に炭素をより多く貯留するために、堆肥の施用、緑肥の施用、炭の投入のいずれかを併せて取り組む場合には交付金単価を同2000円増加し、1万6000円

農林業従事者 前年比 7万人減・全産業は増加

2024年労働力調査

総務省が1月31日に公表した2024年労働力調査によると、全産業での従業者数は12月まで29カ月連続で増え、67万7千人(前年同月比57万人増)、雇用者は34万7千人(前年同月比181万人増)となった。一方、農林業は12月就業員数は139万人で前年同月比13万人減少し、24年平均は180万人(うち自営76万人、家族従事者43万人)で、前年比7万人減、14年比で30万人減だった。一方、雇用者は139万人で前年同月比13万人減少し、24年平均は180万人(うち自営76万人、家族従事者43万人)で、前年比7万人減、14年比で30万人減だった。

また、主食用米など水稲栽培で堆肥や緑肥の施用、総合防除に取り組む場合は、長期中干しや秋耕等のメタン排出削減対策を併せて実施することで交付対象となる。なお、不耕起播種、長期中干し、秋耕は、単独での取組への交付を廃止する。

経営体の増加に伴い、前年比で1万人、14年比で7万人増加した。しかし、個人経営体数が加速度的に減少しているため、従業者数全体は減少の一途を辿っている。

◆少子化も労働力人口は増加傾向/高齢者・女性が押し上げ
24年の15歳以上の労働力人口(働いている従業者数と仕事を探している失業者数の合計)は、前年比32万人増の6957万人で、比較可能な1953年以降最多となった。少子化で生産年齢人口(15~64歳)は減少しているが、高齢者や女性が労働力人口を押し上げた。24年の労働力人口に占める65歳以上の人口は946万人で、00年から1.9倍に増加。人口あたりの労働力人口比率は26.1%と、4人に1人以上となっている。また、12月の女性従業者は前年同月比で43万人増加し、男性の13万人

2024年12月に発生した 農作業死傷事故は11件

《農水省》

12月は6件の死亡事故を含む11件の死傷事故が報告された。死亡事故では選果場などの施設を含め、複数人での作業中に発生したものが4件を占めた。複数人で組み作業を行う場合は、服装、作業手順、安全確認の合図、休憩時刻を作業前に確認する、他の作業者に危険がないか、健康状態を含めて互いにチェックしましょう。

後進にギヤを入れる際には、①エンジンの回転を落とし、②ハンドルを押さえ込みながら、③ゆっくりとクラッチをつなぐことで、挟まれ事故や巻き込まれ事故を防ぐことができる。

全商連通常総会
▽3月6日(木)
愛媛商組通常総会
▽3月11日(火)
秋田商組創立60周年記念式典
▽3月13日(木)
福島商組通常総会
▽3月18日(火)
宮城商組通常総会
栃木商組通常総会&資材展示会
兵庫商組通常総会&資材展示会
▽3月21日(金)
愛知商組通常総会
▽3月25日(火)
神奈川商組通常総会
福岡商組通常総会
▽3月26日(水)
岐阜商組通常総会
熊本大分商組通常総会



消費意欲が落ち込んでいる

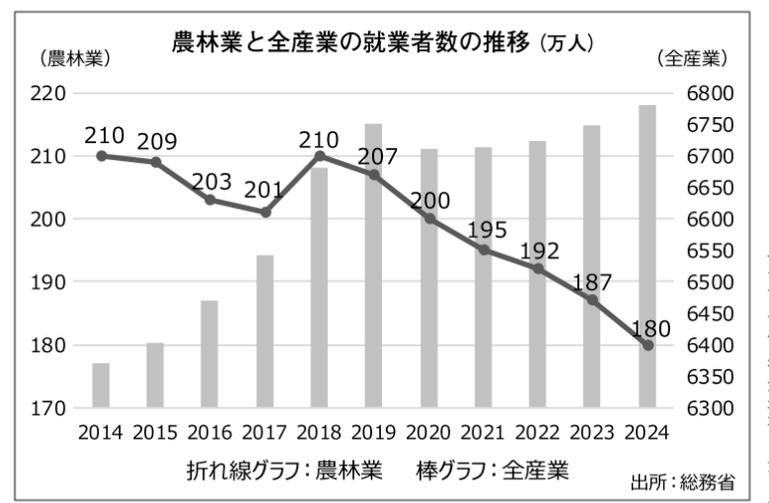
消費意欲が落ち込んでいる。消費者の今後半年間の消費動向の見通しを表す1月の消費態度指数が、前月比1.0ポイント低下の35.2となり、2カ月連続で悪化した。同指数は、50以上であれば消費意欲が旺盛、50未満であれば消費意欲が減退していることを示す。悪化の背景には、昨夏以降の米価高騰や昨秋から続く生鮮食品等の価格上昇がある。

消費意欲

また、今年1年間に値上げが予定されている品目は、判断しているものだけで8800余り。今のペースが続けば、今年1年間に値上げされる品目は少なくとも1万5000となり、昨年の1万2500品目を大幅に上回る。そして、次は鶏卵だ。歴史的にみれば変動が少なく「物価の優

消費意欲

また、今年1年間に値上げが予定されている品目は、判断しているものだけで8800余り。今のペースが続けば、今年1年間に値上げされる品目は少なくとも1万5000となり、昨年の1万2500品目を大幅に上回る。そして、次は鶏卵だ。歴史的にみれば変動が少なく「物価の優



は45.1%。81年から10%以上増え、今はさらに消費意欲もある。民間企業の賃上げ率は、25年目標5%に対して、81年は7.7%で82年は7%。新卒初任給の大幅アップが話題になる一方で、賃上げ疲れ・賃上げ倒産という言葉もよく聞くようになった。そもそも、81年以降で消費者態度指数が「50」以上になった月は5回だけ。年平均は1度もない。節約志向が身に染みついた日本に消費意欲が旺盛になる日は来るだろうか。



◆行事予定
▽3月5日(水)
◆新理事長のご紹介
▽福井商組松田昌泰氏 (北陸近畿クボタ)

- 全商連通常総会
- ▽3月6日(木)
- 愛媛商組通常総会
- ▽3月11日(火)
- 秋田商組創立60周年記念式典
- ▽3月13日(木)
- 福島商組通常総会
- ▽3月18日(火)
- 宮城商組通常総会
- 栃木商組通常総会&資材展示会
- 兵庫商組通常総会&資材展示会
- ▽3月21日(金)
- 愛知商組通常総会
- ▽3月25日(火)
- 神奈川商組通常総会
- 福岡商組通常総会
- ▽3月26日(水)
- 岐阜商組通常総会
- 熊本大分商組通常総会

野菜高騰で売れ行き好調 魅力は「価格」と「便利さ」

野菜の価格高騰が止まらない。種類問わず

値上がりしているが、とりわけキャベツは1000円という報道は話題となった。その後も落ち着かず、キャベツの平均価格は昨年11月以降、7週連続で平年の2〜3倍の高値が続いている。

その反動か、カット野菜やパッケージサラダの売れ行きが好調だ。価格が安価で安定していることから、売上は年間通じて前年を上回っている。こうした状況から、インターネット調査会社のマイボイスコム株式

社は、今年1月にカット野菜・パッケージサラダに関するアンケート調査を行った。

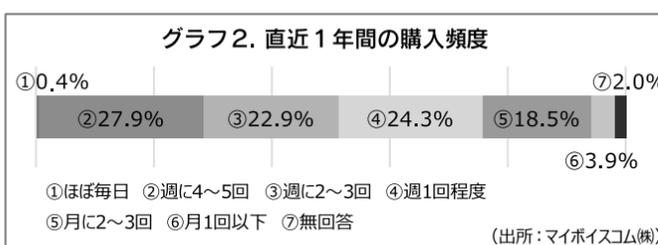
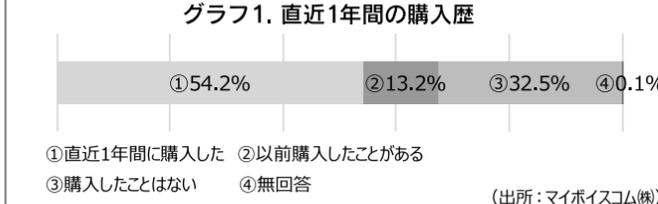
直近1年間の購入者は、54.2%が購入したことがあるが、13.2%は購入したことがない、32.5%は購入したことはない、0.1%は無回答。

直近1年間の購入頻度は、ほぼ毎日27.9%、週に4〜5回22.9%、週に2〜3回24.3%、週1回程度18.5%、月に2〜3回3.9%、月に1回以下2.0%、無回答0.4%。

直近1年間の購入者は、54%が購入したことがあるが、13.2%は購入したことがない、32.5%は購入したことはない、0.1%は無回答。

直近1年間の購入者は、54%が購入したことがあるが、13.2%は購入したことがない、32.5%は購入したことはない、0.1%は無回答。

直近1年間の購入者は、54%が購入したことがあるが、13.2%は購入したことがない、32.5%は購入したことはない、0.1%は無回答。



カット野菜・パッケージサラダに関するアンケート調査

マイボイスコム株式会社

直近1年間の購入者は、54%が購入したことがあるが、13.2%は購入したことがない、32.5%は購入したことはない、0.1%は無回答。

直近1年間の購入頻度は、ほぼ毎日27.9%、週に4〜5回22.9%、週に2〜3回24.3%、週1回程度18.5%、月に2〜3回3.9%、月に1回以下2.0%、無回答0.4%。

直近1年間の購入者は、54%が購入したことがあるが、13.2%は購入したことがない、32.5%は購入したことはない、0.1%は無回答。

直近1年間の購入頻度は、ほぼ毎日27.9%、週に4〜5回22.9%、週に2〜3回24.3%、週1回程度18.5%、月に2〜3回3.9%、月に1回以下2.0%、無回答0.4%。

直近1年間の購入者は、54%が購入したことがあるが、13.2%は購入したことがない、32.5%は購入したことはない、0.1%は無回答。

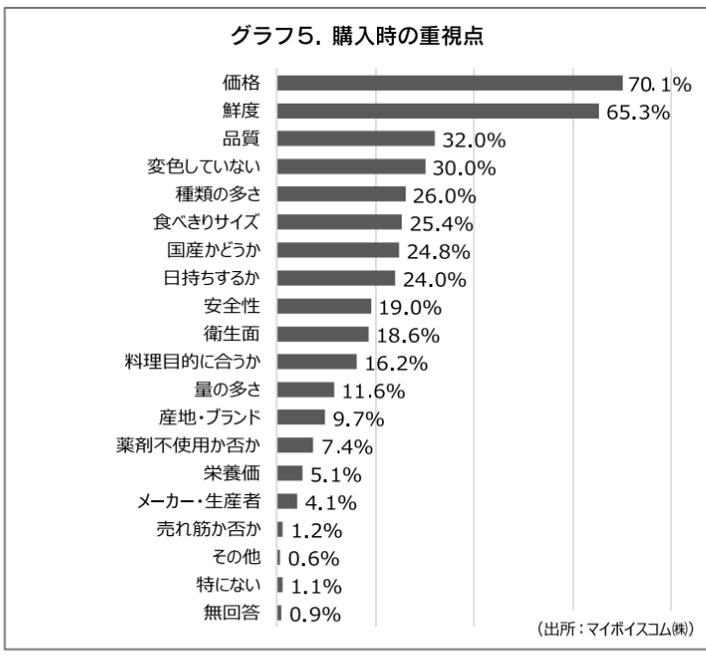
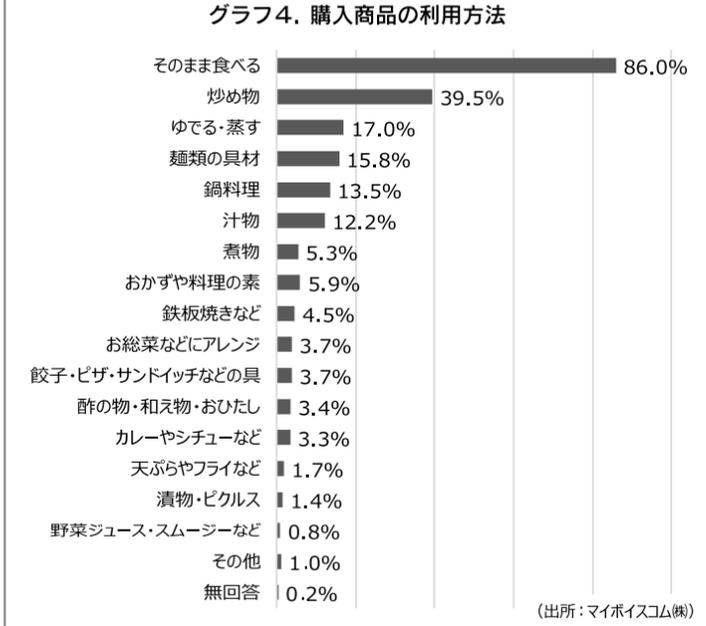
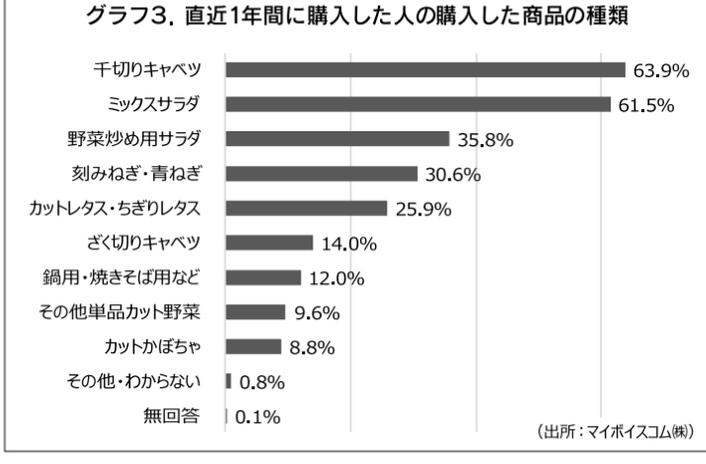
直近1年間の購入頻度は、ほぼ毎日27.9%、週に4〜5回22.9%、週に2〜3回24.3%、週1回程度18.5%、月に2〜3回3.9%、月に1回以下2.0%、無回答0.4%。

直近1年間の購入者は、54%が購入したことがあるが、13.2%は購入したことがない、32.5%は購入したことはない、0.1%は無回答。

直近1年間の購入頻度は、ほぼ毎日27.9%、週に4〜5回22.9%、週に2〜3回24.3%、週1回程度18.5%、月に2〜3回3.9%、月に1回以下2.0%、無回答0.4%。

直近1年間の購入者は、54%が購入したことがあるが、13.2%は購入したことがない、32.5%は購入したことはない、0.1%は無回答。

直近1年間の購入頻度は、ほぼ毎日27.9%、週に4〜5回22.9%、週に2〜3回24.3%、週1回程度18.5%、月に2〜3回3.9%、月に1回以下2.0%、無回答0.4%。



食と農と大地のソリューションカンパニー ISEKI

心を揺さぶる

BFREX

あなたの心を揺さぶるものは何か。
HSTと遊星ギアを組み合わせた新時代の無段変速ミッション。
精緻で上質な操作空間。
機能だけでは語れない、本質を突き詰めたスタイリング。
ISEKIトラクタ BFREX デビュー。

ISEKI 井関農機株式会社

「大阪・関西万博」 いまだ盛り上がりならず

三菱総合研究所意識調査

▼「行きたい」「関心ある」とともに 24%で過去最低

▼来場意向者のリピート意向は 若年層を中心に増加傾向

開幕までに機運高まるか

「大阪・関西万博」の開幕が近づいてきた。1970年に開催された大阪万博から55年。課題点ばかりが指摘され、残り2カ月を切っても盛り上がりにつけられない。実際の感があるが、実際のところはどうなのか。

(株)三菱総合研究所は2025年大阪・関西万博に関して、2024年4月から全国における独自の意識調査を半年ごとに計8回にわたって実施してきた。開

催半年前に当たる10月にも調査を実施し、昨年12月23日に結果を発表した。

▽関心ある割合24%・前調査からほぼ横ばいも過去最低値(グラフ1)

大阪・関西万博に関心がある人の割合は24.0%。前調査(24年4月)から1.6ポイント低下し、2021年の調査開始以来、最低となった。

地域別では、地元の大阪府が最も高く39.0%。しかし、前調査から1.5%と

わずかではあるが低下した。また、首都圏は22.1%、首都圏以外の大東日本は16.3%で、全国平均を下回った。

▽「行きたい」も過去最低の24%・地元大阪府は大幅に低下(グラフ2)

来場意向については、「行きたい」と答えた人は全体で3ポイント低下の24.0%で過去最低となった。特筆すべきは大阪府。開催前調査から7.2ポイント低下の36.3%と大幅に下落した。

年代別では30代が9.2ポイント低下の

▽来場意向者のリピート意向は上昇傾向(グラフ3)

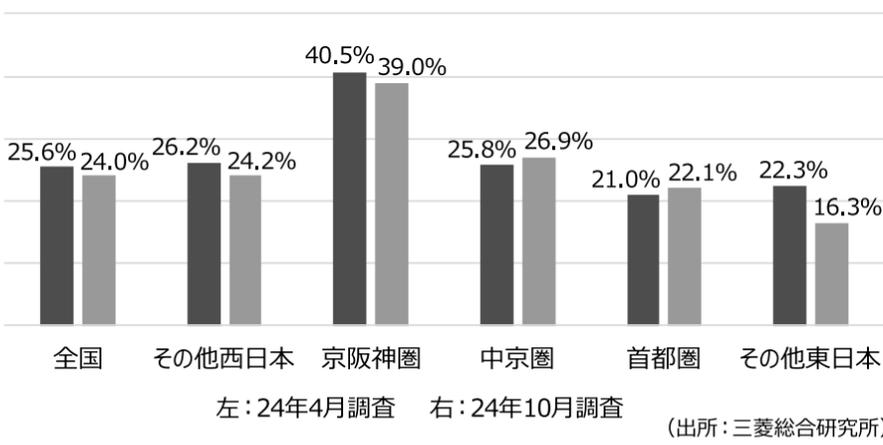
来場意向は低下したが、来場意向者のリピート意向は上昇傾向にある。来場意向者に対して、予定している来場回数について尋ねたところ、「2回以上行く」と回答した人は全体の18.8%で、前調査より3.8ポイント上昇した。来場者の約5人に1人が開催期間中2回以上来場する

可能性があるというところになる。この傾向は20代と30代に多く、20代は前調査から14.2ポイント増の29.4%、30代は同7.3ポイント増の24.9%となった。

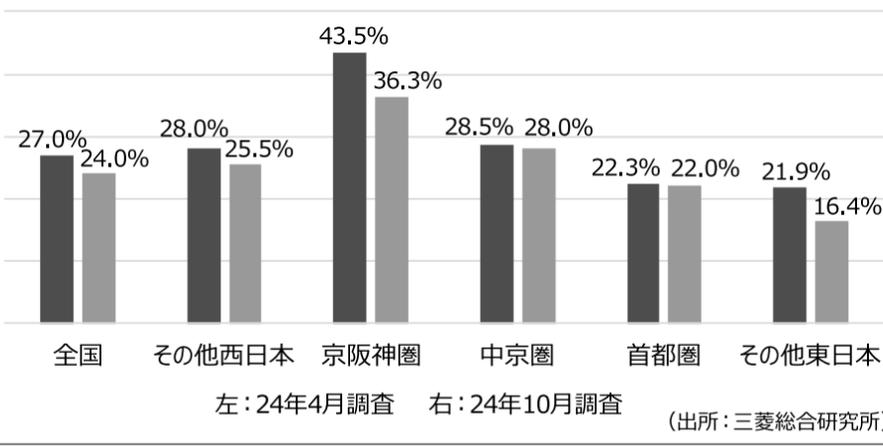
この結果から、三菱総合研究所は、全体的な関心・来場意向が伸び悩む中で、来場意向者では若年層を中心にリピート来場を予定する人が増えており、万博に期待感のある層とそうでない層の違いが明確になっていると指摘している。

さらに、機運醸成に向けては、30歳以上の関心や来場意向の回復が課題とし、万博ならではの体験に関する発信や、ファミリー向けの施策など年代に応じた魅力の発信が必要としている。また、来場者確保に向けては、来場したい人を新たに増やす取り組みだけでなく、既に来場意向のある人の期待感を高め、リピートを促進することが重要であり、特に40歳以上の来場意向者は20-29歳、30-39歳に比べリピート意向が低い。また、催事や展示内容の変化など繰り返し訪れたい魅力の発信とともに、チケットの券種や購入方法、混雑情報など来場のハードルを下げる情報提供を行うことがポイントであると分析している。

グラフ1. 地域別の関心度



グラフ2. 地域別の来場意向



グラフ3. 年代別の来場回数の意向

年代	調査月	意向		
		左: 2回以上	中央: 少なくとも1回	右: 1回
全体	4月	15.0%	30.4%	54.6%
	10月	18.8%	32.2%	48.9%
20-29歳	4月	15.2%	31.8%	53.0%
	10月	29.4%	24.5%	46.1%
30-39歳	4月	17.6%	28.8%	53.6%
	10月	24.9%	32.5%	42.6%
40-49歳	4月	15.4%	33.7%	50.9%
	10月	15.5%	31.8%	52.7%
50-59歳	4月	12.2%	27.9%	59.9%
	10月	10.8%	46.6%	42.6%
60歳以上	4月	15.1%	29.5%	55.5%
	10月	15.1%	24.7%	60.2%

(出所: 三菱総合研究所)

◆万博公式キャラクター「ミyakミyak」の評判は...

万博の公式サイトにすると、性格は人懐っこく、特技はいろいろな形に姿を変えたり、雨上がりに虹を見つけたこと。出生地は「関西のどこか」にある湧水地」となっている。

◆前売り券の売れ行きは目標の半分程度

前売り入場券の売れ行きは約767万枚と目標の半分程度と伸び悩んでいる。万博を主催・運営する日本国際博覧会協会では23年4月、経済団体トップなどで作る機運醸成委員会を設置。来場意向がある人の割合を24年秋に50%、25年4月の開幕時には55%に引き上げる目標を掲げたが、開催半年前の10月時点では目標からほど遠い結果となっており、これがそのままチケットの売れ行きに表れている。

【調査概要】

調査時期: 2024年10月
調査方法: WEBアンケート
回答者数: 首都圏・京阪神圏・中京圏・その他東日本・その他西日本の各エリア計600名

判は芳しくない。「何て言ってもいいかわからないけど、奇妙な姿だね。人工知能で動くモンスターでも言おうか」「エイリアンみたいだね。あまり悪くないね。あまり悪くないね。うつつもりはないけど」「ゾンビのよう。ひじのところが腐って溶けているみたい」。

これらは9月下旬に産経新聞で報じられた、ポーランドの首都ワルシャワの人達にインタビューした時の感想。そもそも、デザイナー山田氏自身が「必ずしもかわいいキャラではないので、正直なところ、選ばれてびっくりした」とコメントしている。

購買情報

2025年全商連オリジナル 春のNGKプラグキャンペーン

期間：2025年2月21日(金)～4月25日(金)



期間中、対象のスパークプラグ200本以上のご注文で
必ずもらえる！NGKオリジナルグッズ



①プラグ収納用シフトケース
横9列、縦11本=最大99本収納可能



②NGKオリジナル軍手



③NGKオリジナルタオル



キャンペーン内容

1. 200個以上から特価(組合せ自由)
2. 送料元払い
3. NGKオリジナルグッズプレゼント

【対象商品】

品名	金額	備考
BM6Aタイプ	通常より特価 ※詳細は商組に お問い合わせ下さい	①小型タイプ(抵抗無し)
B6Sタイプ		②ショートタイプ
BP5ESタイプ		③一般タイプ
B6HSタイプ		④小型タイプ(抵抗入り)
CMR・BMRタイプ 抵抗入りタイプ		⑤一般抵抗入りタイプ



ヤマト自動車

GENTOS **最大風速**
130,000rpm 45m/s
回転数(回転毎分)

現場のお供に
コードレスで持ち運び便利!

小風ブロー機 **疾風** はやて

シリコンノズル
送風距離を伸ばせる

ブローヘッド
マグネットで取り付け

充電ング
インジケーター

LED
ライト

USB Type-C
充電ポート

HYT-4L

専用リチウムイオン充電電池
7.4V 2,500mAh 18.5Wh(約40分)
充電時間：約2時間

●回転数/風速/時間：
弱：40,000rpm/14m/s/90分
中：50,000rpm/21m/s/40分
強：80,000rpm/30m/s/20分
ブースト：130,000rpm/45m/s/10分
※スイッチ長押し中

●本体サイズ(約)：W37.0×H129.0×D78.0mm
●本体質量(約)：254g

JAN：4950654052381

ジェントス株式会社
www.gentos.jp

使用イメージ
動画はコチラ

刈払機の刈刃交換作業に

SEK

ツイストソケット
左ネジの締め専用特種ソケット
取り付けたボルトやナットにソケットと噛み込んで
簡単に締められる事ができる特種ソケットです。

※注意
左ネジの締め専用です。
締め方向は画像にてご確認ください。
またかしらばは慎重に力を入れず
行うことをお勧めします。

13mm&
蝶ネジ回し 締め・緩め用

13mm

左ネジの締め専用

13mm

左ネジの締め専用のツイストソケットと
蝶ネジにも使用できる13ミリロングソケットを
両端に取り付けたダブルフレックスレンチ。
早回し作業、また本締め作業にとっても便利です。

**草刈刃交換レンチ
WFL-13**

JAN：4989530685641

SUEKAGE TOOL 公式 Facebook 動画はコチラ
やせーも、イベント情報なども紹介しています。
是非ぜひ 5/4/4!! をお楽しみください!!

facebook

<http://www.suekage.co.jp> info@suekage.co.jp

SUEKAGE TOOL スエカゲツール株式会社
1973002 兵庫県三木市本町17番11号 TEL:0794-82-0204 FAX:0794-82-0200

購買情報

東日興産

農業機械全般に
うれしい
サイズとスペック!



最適なラインナップで
ご提案します!!



Check Point 1!!
ステップサイズ
& フレーム高
約**15%UP!!**
重量
約**15%軽量!!**

TN ALUMINUM BRIDGE

TNアルミブリッジ [ゴムシュー・ホイール用]



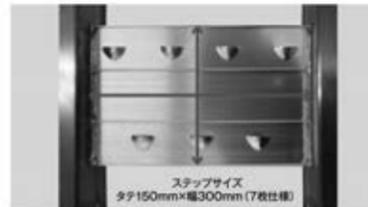
TN ALUMINUM BRIDGE

TNアルミブリッジ
[ゴムシュー・ホイール用]



Check Point 1

ステップサイズ&フレーム高、約**15%UP!!** (従来品比)
使用感と安心感もUPしました!

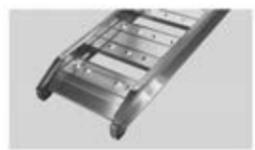


ステップサイズ
タテ150mm×横300mm (7枚仕様)



フレーム高:70mm

Check Point 2
従来品に比べて約**15%軽量!!**
取扱いも楽々です!



最大積載重量	フック形状	1本あたりの寸法 (mm)				自重(kg/本)	セット本数	持ち手	型式	標準小売価格(税別)	
		全幅	有効幅	全長	全高						
0.5t/セット	ツク	294	250	1820	103	70	4.9	2	X	TN-180-25-0.5	¥40,000
	ツク	344	300	1820	103	70	5.3	2	X	TN-180-30-0.5	¥43,000

TONICHI KOSAN 東日興産株式会社

<https://www.tonicon.co.jp>

東京本社
〒154-0033 東京都世田谷区野川3-2-18
TEL: 03-6859-1055 FAX: 03-3424-1223

大阪営業所
〒590-0013 大阪府大阪市東淀川区4-1-4 藤G1ビル4F
TEL: 06-7220-3901 FAX: 06-6535-8526

札幌営業所
〒061-1111 北海道北広島市北の宮3-15
TEL: 011-372-6701 FAX: 011-372-6788

福岡営業所
〒811-2231 福岡県糟屋郡志免町3-2-9
TEL: 092-668-9550 FAX: 092-637-3552

仙台営業所
〒981-3117 宮城県仙台市東区名取字南原144-6
TEL: 022-371-4581 FAX: 022-371-4584

お気軽にお問合せください!



(株)オリエントコーポレーション×全国農業機械商業協同組合連合会



『春のオリコ提携クレジットキャンペーン』のご案内

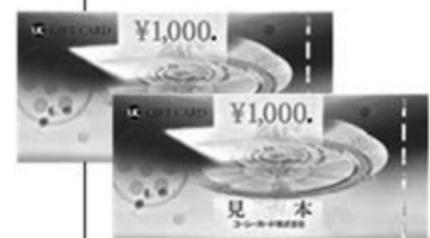
対象エリア① 期間:2023年3月1日~5月31日申込・可決分まで

対象エリア② 期間:2023年4月1日~6月30日申込・可決分まで

●申込可決1件につき

2,000円分のUCギフト券進呈

※クレジット申込元金20万以上が対象



① 下記記載の地域を除く都道府県

② 北海道、東北6県、新潟県

※対象商品・・・農業機械(中古も可)・修理・部品・資材代等



食品支出5年連続減

24年家計調査

2人世帯以上の食品目別支出額

	支出金額 (円)		前年比増減率 (%)			
	2024年	2023年	2024年		2023年	
			名目	実質	名目	実質
米	27,196	20,397	33.3	4.4	2.9	-0.9
パン	34,609	33,874	2.2	0	4.2	-3.6
麺類	21,214	20,672	2.6	0.6	2.8	-7.5
魚介類	74,715	74,978	-0.4	-0.4	2.5	-1.3
生鮮肉	80,658	79,811	1.1	-2.2	2	-4.7
加工肉	18,668	18,645	0.1	-3.1	1.4	-3.7
牛乳	15,908	15,726	1.2	-3.7	4.8	-6.7
乳製品	24,166	23,364	3.4	0.3	3.7	-8.2
卵	11,930	13,007	-8.3	-1.9	26.5	-1.7
生鮮野菜	74,923	71,517	4.8	-4.9	1	-4.7
生鮮果物	38,915	37,696	3.2	-7.4	3.4	-3.6
調理食品	155,977	151,880	2.7	-0.6	4.6	-3.8
酒類	44,967	45,700	-1.6	-2.9	3	-3.3
外食	187,598	173,639	8	5.3	17.6	11.6
食料全体	1,079,228	1,038,653	3.9	-0.4	5.7	-2.2
消費支出 (全体)	3,602,915	3,527,961	2.1	-1.1	1.1	-2.6

生鮮食品高騰で買い控え エンゲル係数43年振りの高水準

食料価格の高騰が個人消費の重荷になっている。総務省が2月7日に発表した2024年家計調査(2人以上世帯)によると、消費支出全体は物価変動を除いた実質で前年比1.1%減少した。このうち、食品支出は実質で前年比0.4%減と5年連続の減少となった。

▽食品支出 生鮮食品の高騰で5年連続減少
エンゲル係数が43年振りの高水準

物価高騰の煽りを受け、生活必需品である食料消費の支出額が減少している。24年の食品支出額は107万9228円で、実質で前年比0.4%減少した。品目別にみると、野菜や果実など生鮮食品

の減少が目立つ。共に前年より支出は増えたが、実質では野菜が同4.9%減で4年連続、果実が同7.4%減で3年連続の減少となった。一方、穀類は同1.8%増で、このうち米は同4.4%増、麺は同0.6%増といずれも4年ぶりに増

加した。また、米は昨年8月以降大幅に値上がりしたこと、名目で同33.3%増加し、過去最高の伸び率を記録した。米は実質・名目ともに前年増となったが、品薄となった夏までは他の品目と比べて値上げ幅が少なかったことから、購入頻度が増えたとみられる。こうした状況を反映して、消費支出に占める

る食費の割合を示す「エンゲル係数」は28.3%と1981年以来43年振りの高水準を記録した。

▽調理食品と外食は支出金額が過去最高
外食は実質もプラス

総務省が1月29日に公表した1月の消費動向調査では、向こう半年間の消費者心理を示す2人以上世帯の消費者態度指数が前月比1.0ポイント低下の35.2となり、2カ月連続で悪化した。野菜や米など食品価格の高騰が消費者心理に影響を与えたと見られている。基調判断も家計の消費への意欲が弱まったとみて、「改善に足踏みがみられる」から「足踏みがみられる」に改め、8カ月ぶりに下方修正された。

は、名目だけでなく実質も前年より増加し、実質は食品目の中で最高値となった。

▽消費全体の支出は実質1.1%減

消費支出全体は、実質で前年比1.1%減となり2年連続で減少した。前年からの減少率が大きかったのは、ガス代9.0%減、電気代8.8%減、光熱・水道6.8%減、交通・通信4.1%減など。

厚生労働省が2月5日に発表した2024年の毎月勤労統計調査によると、実質賃金は中堅・大企業を中心に0.1%増と2年ぶりに増加したが、政府が掲げる「物価高を上回る賃上げ」の実現には、日本企業の9割を占める中小企業の動向が鍵となる。

For Earth, For Life
Kubota

大規模農業の比類なきパートナー。

GENEST PLUS

M100GEP (100PS) M110GEP (110PS) M115GEP (115PS)
M125GEP (125PS) M135GEP (135PS)
M110GEP-PC (110PS) M125GEP-PC (125PS) M135GEP-PC (135PS)



GENEST PLUS
WEBサイト

株式会社クボタ

